

平成26年7月1日

小学校長様
中学校長様
英語科主任様
英語教育関係者の皆様

ノートルダム清心学園
清心中学校・清心女子高等学校
校長 小谷 恭子

「ノートルダム杯 English Speech Contest」開催について（ご案内）

初夏の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は本校の教育に深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、ノートルダム清心学園主催ノートルダム杯 English Speech Contest を下記のように開催したいと存じます。ますます国際化が進む 21 世紀を担う若人に、「英語」を使って発表できる場を設け、いろいろな人とのコミュニケーションの輪を広げながら、楽しいひとときをお過ごしいただければと願っております。

小学生部門では暗唱コンテストを設け、発音や表現力の向上を目指します。また、中学生部門ではオリジナル原稿のスピーチコンテストによって、自分の意見を英語で発信できる場を設け、コミュニケーション能力の育成のお役に立てることを願っています。男子・女子の両方とも参加可能です。

おかげさまで、小学生部門、中学生部門ともに、毎年たくさんのご応募をいただき、大変ありがとうございます。コンテストの趣旨をご理解いただきまして、一人でも多くの児童・生徒の皆さんに参加していただけますよう、ご紹介いただければ幸いに存じます。ご応募を心よりお待ちしております。

記

主催： ノートルダム清心学園清心中学校・清心女子高等学校

後援： 山陽新聞社（申請予定）

日時： 平成26年11月2日（日）

小学生部門 10:00～12:00(予定) 中学生部門 13:00～16:00(予定)

場所： 清心中学校・清心女子高等学校 中講堂

応募資格： 近県小学校に在学の5・6年生の児童

近県中学校に在学の1・2・3年生の生徒

小学生部門・中学生部門ともに海外経験の有無は問いませんが、英語を母語とする生徒は対象となりません。

本コンテストにて過去優勝された方は、出場をご遠慮ください。

応募要項：

小学生部門	中学生部門
Recitation Contest の部	Speech Contest の部
<p>○添付してある 3 つの暗唱課題から 1 つを選び暗唱してください。</p> <p>○申し込み時に課題を選択してください。</p> <p>○申し込み後の変更はできません。</p> <p>○マイクは使用しません。</p> <p>○原稿を見ながらの発表はできません。</p> <p>○1校あたりの人数制限はありません。 (英会話スクールからの応募は小学校名で扱います)</p>	<p>○創作のみ。</p> <p>○テーマは自由です。</p> <p>○発表は 3 分以内で行ってください。</p> <p>○未発表のものに限ります。</p> <p>○1校 2 人までとします。</p> <p>○マイクは使用しません。</p> <p>○原稿を見ながらの発表はできません。</p> <p>※10月17日(金)までに発表原稿(A4 タテ 1 枚)をご提出いただきます(申込時ではありません)。</p>
<p>審査基準</p> <p>Pronunciation : 50%</p> <p>Delivery : 50%</p>	<p>審査基準</p> <p>Content : 40%,</p> <p>Pronunciation : 40%</p> <p>Delivery : 20%</p>
<p>※ Delivery には Eye contact, Intonation, Volume などを含みます。</p>	

中学生の入賞者の方には、清心女子高等学校の入学試験 B 方式の受験資格が与えられます。

応募方法： 別紙申込書に必要事項をご記入の上、9月30日(火)までに郵送またはファックスにてお申し込みください。郵送の場合は9月30日(火)必着とさせていただきます。

※受付状況の確認等はメールにて行わせていただきます。

連絡先(お問い合わせ)

〒701-0195
 岡山県倉敷市二子 1200
 清心中学校・清心女子高等学校
 グローバル教育課(小寺裕之・是近博志)
 TEL : 086-462-1661
 Fax : 086-463-0223
 Email : koder@nd-seishin.ac.jp

暗唱の前に次のフォームに従った簡単な自己紹介をし、その後、選んだ課題文を暗唱してください。

課題文はタイトルも言ってください。

自己紹介（清心花子さんの例）：下線部を自分のことに変えて言いましょう。

Hello, everyone. My name is Hanako Seishin. I am 11 years old. I am from Kurashiki.
I like reading books. My dream is to be a nurse in the future.

課題文：1つ選んで暗唱してください。

[A] Bottom of the 9th

Ladies and Gentlemen welcome back!
It's the bottom of the 9th.
The score is 4-2. The bases are loaded.
The count is 3 balls and 2 strikes.
The crowd is on their feet. What a game!
Here comes the pitch ...
It's a ... hit! It's a hit!
One run scores ... two runs score.
It's a tie game.
Here comes the runner from first base.
Here comes the throw ...
And the runner is ... OUT! OUT!
Here comes the manager and he's not happy.
Ladies and Gentlemen.
It's a tie game.
We are going to extra innings.
Don't move a muscle!

[B] Cricket

Have you ever heard of cricket?

The sport ... cricket!

No?

You know baseball, right?

There's a pitcher like baseball ... but in cricket the pitcher is called a bowler.

A cricket bowler throws like this.

There's a batter like baseball ... but in cricket the batter is called a batsman.

He hits like this.

There's catcher like baseball ... but in cricket the catcher is called a wicket keeper.

He catches like this.

There are fielders in cricket but in cricket fielders don't use gloves only their hands.

The idea in cricket and baseball are the same: the offense hits and the defense catches.

[C] Extreme Basketball

These days, professional basketball is just too easy. I mean, look at the guys who play! They're so tall, they don't even have to jump to reach the net. We should raise the baskets, and maybe make them swing around too! And how about if the floor wobbles around, up and down, side to side. Maybe we need some obstacles too: like, holes that open suddenly in the floor, or have basketballs go flying out of the walls, and if they hit you, you're out, like dodge ball. And we could let a wild animal, like a lion, run around too! That would be cool!

第20回 ノートルダム杯 English Speech Contest 参加申込書

参加部門	小学生部門 ・ 中学生部門	
	出 場 者	
フリガナ	(姓)	(名)
名前 (漢字)	(姓)	(名)
ローマ字	(Family)	(First)
性別・学年	男・女 ()年	
タイトル または 選んだ課題	(英文・ブロック体) 大文字・小文字の区別を明記してください。	
住 所	〒 Tel :	
フリガナ		
学 校 名	立 学校	
学 校 所 在 地	〒 Tel :	
フリガナ		
ご 担 当 の 先 生	先生	
メールアドレス	(学校)	
	学校代表アドレスがない場合、連絡先として差し支えなければご記入ください。	
	(個人)	
小学校部門に英会話 スクール等からの申 し込みの場合は、上 の学校欄と、こちら の両方にご記入くだ さい。	スクール名 : 所 在 地 : (〒) Tel : ご担当の先生 :	

※9月30日(火)必着でお願いします。